

大阪大学大学院薬学研究科 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開

1. 研究課題名	ヒト皮膚を用いた発汗障害のメカニズム解明研究
2. 研究責任者 (所属・職位・氏名)	大阪大学大学院薬学研究科・教授・齊藤 達哉
3. 倫理審査と承認日	【承認日】2019年10月23日 【長崎大学の追加・変更承認日】2021年6月16日 【審査】大阪大学大学院薬学研究科・薬学部臨床研究倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の承認を得て実施する。
4. 研究実施期間	2019年10月23日～2024年9月3日
5. 共同研究機関および 各施設の研究責任者 (※多機関共同研究の場合記載)	大阪大学 医学系研究科 皮膚科学教室 講師 中川幸延 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 皮膚病態学分野 教授 室田浩之
6. 研究の目的・意義	ヒト皮膚に存在する汗腺器官の生理活性が、神経系の異常や加齢などにより発汗障害を誘発することが知られている。この発汗障害を研究するためには、実際に発汗障害を誘発したヒト皮膚組織から単離した汗腺器官や細胞を用いた研究が必須である。このため、ヒト皮膚を用い「発汗障害を誘発した皮膚の汗腺はどのように変化しているか」、「発汗障害を誘発した汗腺は正常な汗腺と比較してどのような因子が変化しているのか」、「薬剤によって発汗障害を誘発した汗腺はどのような応答を示すか」などの現象について直接観察や解析を行う。
7. 対象となる試料・情報、その取得期間、利用方法	2019年10月～2024年9月の間に長崎大学病院 皮膚科、2021年6月～2024年9月の間に大阪大学医学系研究科 皮膚科に受診し、皮膚生検または手術により採取された余剰皮膚を対象とする。選択基準は同意書にサインした症例が対象となる。
8. 利用または提供する試料・情報の項目	大阪大学医学系研究科 皮膚科、は、サンプル、および一部の情報(皮膚提供者の性別、摘出年月、年齢、部位、ウィルス等感染陰性所見)のみを大阪大学薬学研究科へ供与する。
9. 研究対象者またはその代理人の求めにより、研究対象者が識別される資料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法	ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせいただければ、解析対象から削除いたします。
10. 研究資金・利益相反	共同研究費(株式会社マンダム) 利益相反は、共同研究契約に基づいて適切に管理されています。万一利害の衝突が発生した場合は、共同研究契約に基づいて対応します。
11. お問い合わせ先	大阪大学大学院薬学研究科、先端化粧品科学共同研究講座、招へい教授、藤田郁尚 電話番号：06-6105-5785